

薬研

創薬と医療に貢献する
PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS
薬科機器通信【やげん】

展示会、再起動。



新年のご挨拶

ファーマサイエンス:つながる・つきぬける
日本薬学会第143年会薬科機器展示会によせて

日本薬学会第143年会組織委員長
(日本薬学会副会頭、北海道大学大学院薬学研究院教授)
南 雅文

これからの薬科機器展示会

- 日本薬学会第143年会【併催】
- 近畿薬剤師合同学術大会2023
(第25回近畿薬剤師学術大会・
第44回日本病院薬剤師会近畿学術大会)【付設】
- 日本病院薬剤師会関東ブロック第53回学術大会【付設】
- 第56回日本薬剤師会学術大会【付設】
- 第82回九州山口薬学大会【付設】
- 第33回日本医療薬学会年会【併催】
- 第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会
中国四国支部学術大会【付設】

新製品情報

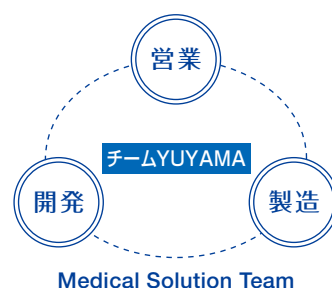
事業報告

Your Partner in Medication

yuyama



私たちユヤマは、「チームYUYAMA」として、世界の調剤シーンで蓄積された技術力と、ハード・ソフト双方の視点で、みなさまの課題解決に挑み続けます。みなさまの課題を見つけ、原因の究明・分析を行い、あらゆる手段、方法を活用して提案を行い、頼りにされるパートナーとして次代の調剤シーンを支えて参ります。



www.yuyama.co.jp >>>



CONTENTS

新年のご挨拶	1
日本薬科機器協会 会長 酒井 哲嗣	
ファーマサイエンス：つながる・つきぬける	2～3
日本薬学会第143年会薬科機器展示会によせて 日本薬学会第143年会組織委員長 南 雅文（日本薬学会副会頭、北海道大学大学院薬学研究院教授）	
これからの薬科機器展示会	4～8
新製品情報	9～10
新製品情報掲載について	10
事業報告	11～13
第32回日本医療薬学会年会【併催】 日本病院薬剤師会関東ブロック第52回学術大会【付設】 第55回日本薬剤師会学術大会【付設】 第81回九州山口薬学大会【付設】 第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】 日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会2022【付設】	
事務局報告	15
お知らせします/諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのことと存じます。平素より当協会の事業にご理解とご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。どうか本年もよりしくお願い申し上げます。

昨年8月の関東ブロック（神奈川）の展示会を皮切りに待望のリアル展示会再始動の年になりました。3年ぶりの現地開催となった各展示会では、来場した先生方からも出展者からも、「やっぱり現地での交流は最高！」と喜びのお言葉をいただいております。この3年間、動画によるWEB展示会、オンデマンド併用のWEBセミナーなど工夫を重ねてまいりましたが、実機に触れそして先生方と直接ディスカッションをすることが何より重要であるとあらためて実感しました。環境の厳しい中で現地開催を勇断して実行された先生方には深い敬意を表します。ありがとうございました。日本薬科機器協会は展示会を通じて機器メーカーと学会の先生方との架け橋となることを使命としております。これからも学会と機器展示の現地開催でのご成功を心から願っております。

今年の展示会につきましては、2月の近畿学術大会付設薬科機器展示会のWEB開催がすでに決まっておりますが、3月に開催される日本薬学会第143年会につきましては本号2頁にご寄稿いただいている、組織委員長の北海道大学大学院薬学研究院の南雅文先生と打合せを重ね、展示会現地開催の準備をしております。先生のご挨拶にもある通り、143年会は北海道大学札幌キャンパスでの開催を予定しており、実に4年ぶりの現地開催となります。南先生からは恒例となったワークショップのテーマについてもご提案をいただき、出展社の募集も行っております。その他の展示会については4ページの「これからの薬科機器展示会」をご参照ください。

日本薬科機器協会は今年で創立60周年となります。会員企業ならびに業界と学会の先生方との協力関係を深めていくことが日本薬科機器協会の使命と信じております。会員企業にお役にたち、学会とともに成長する日本薬科機器協会をめざして、本年も全力をあげて取組んで参る所存であります。より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各学会の発展と会員企業の皆様の商売繁盛そして皆さまのご安全とご健勝を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

日本薬科機器協会
会長 酒井 哲嗣



ファーマサイエンス：つながる・つきぬける

日本薬学会第143年会薬科機器展示会によせて

はじめに

日本薬学会第143年会を、2023年3月25日(土)から28日(火)までの4日間、北海道大学(札幌市)にて開催いたします。

北海道地区での開催は、第132年会以来、11年ぶりとなります。北海道大学薬学部が中心となって組織委員会を設立し、北海道医療大学薬学部と北海道科学大学薬学部の協力を得て運営を担当させていただきます。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、第140年会(京都2020)は誌上開催、第141年会(広島2021)と第142年会(名古屋2022)はオンライン開催となり、4年間も薬学関係者と機器展示企業との直接交流の機会が途絶えていました。第143年会では、対面を主体とした方式で開催するため北海道大学内に十分な数の講堂・講義室を確保して準備を進めています。一方で、3月下旬の新型コロナウイルス感染の広がりが予想できない中、皆様に安心して参加・演題登録をしていただくため、すべての口頭発表につきまして、Zoomによる遠隔からの発表・視聴もできるように準備しております。

薬学は、物理系、化学系、生物系、医療系、臨床系などの多様な学問からなる総合科学です。それら多様な学術領域の研究者が一堂に会し、研究成果を発表し議論することで、革新的な医薬品・治療法の創出につながる研究発展に資する年会としたいという強い思いを込めて、第143年会のテーマを「ファーマサイエンス：つながる・つきぬける - PharmaScience: Integration for Breakthroughs -」としました。「つながる・つきぬける」という言葉には、コロナ禍により諸活動が制限されることで蔓延する閉塞感を突き破り、直接的な人と人とのつながりを取り戻し、研究を活性化させたいとの思いも込められています。新型コロナウイルス感染拡大は、「創薬」や「医療」に多くの課題を突きつけました。それらの課題解決に向けて薬学が果たすべき役割は大きく、本年会が、活発な議論の場となることを期待しています。

日本薬学会第143年会の概要

第143年会では、薬学の将来を見据えた特別講演12件(海外4件、国内8件)、シンポジウム約70件(理事会企画、一般、および大学院生)と一般学術発表(口頭、およびポスター)を行います。一般学術発表の演題登録は11月末に締め切られ、一般口頭発表は約1,240題、ポスター発表は約2,420題の応募がありました。シンポジウムは日本薬学会が企画するアジアの国々との連携シンポジウムや、年会組織委員会が企画する領域融合型のシンポジウムなど、新しい試みも加わり、例年よりも10件程度多くなっています。会期中の26日(日)には、医療現場の薬剤師の皆様を対象とする企画を配置し、非会員の皆様でも参加しやすいように割安な1 Day-Passも用

日本薬学会第143年会組織委員長

南 雅文

(日本薬学会副会頭、北海道大学大学院薬学研究院教授)

意いたしました。3月25日(土)開催の市民公開講座(無料)では、講師に北海道医療大学 学長・北海道大学 名誉教授の浅香正博 先生に、「がんはどこまで予防できるのか?」と題して講演していただきます。市民を対象とした講演会を通じて地域住民の皆様に、医薬品はもとより保健衛生思想の啓蒙と薬学への理解を深める努力をいたします。

薬科機器展示会とその会場

薬科機器展示会は、第1体育館と第2体育館で実施いたします。それぞれ、奥の約半分のスペースをポスター会場とし、入り口に近い方の約半分のスペースを展示会場といたしますので、多くの参加者が展示会場を訪れるものと思います。展示会場では、薬科機器、新薬情報、文献情報システム、書籍等の展示などを予定しています。また、ワークショップや新技術・新製品セミナーなどの実施も予定しています。薬科機器展示会場では、多くの研究者や薬剤師の皆さまに最先端の機器や新薬などに触れていただくとともに、新刊書籍や文献などの最新情報を収集していただけたと思います。

結びにかえて

日本薬学会年会は、日本の薬学関係者が一堂に会する学術集会です。薬科大学・薬学部で教育・研究に携わる者、将来、薬学やその関連領域で活躍することになる多くの学部生・大学院生、企業で医薬品の研究・開発に従事する者、行政の立場から医薬品の有効性・安全性の確保を具現化する者、病院や保険薬局で医薬品の適正使用を推進する者など、医薬品を取り巻く幅広い分野から多くの参加者が集結いたします。

創薬研究においては最先端の分析・測定機器が必須であり、医療現場では最新の調剤・包装機器が必要とされます。そして、創薬・医療・薬学教育の全ての場において、最新の情報収集・解析システムが求められています。本年会が、参加者の皆様と機器展示にご協力いただきました企業の皆様にとりまして、有意義な場になることを切に願っております。

最後になりましたが、本展示会の開催・運営にご尽力いただいております日本薬科機器協会の皆様に心から感謝申し上げます。



日本薬学会第143年会【併催】

第142年会WEB出展社 : 25社(機器17社、企業リンクコーナー8社)
第142年会事前登録者数 : 7,109名 WEB展示会アクセス数: 1,870名

日時 2023年3月25日(土)～28日(火)

※展示会は、26日(日)より

開催形式 現地開催予定

会場 北海道大学

住所 〒060-0808
北海道札幌市北区北8条西5丁目

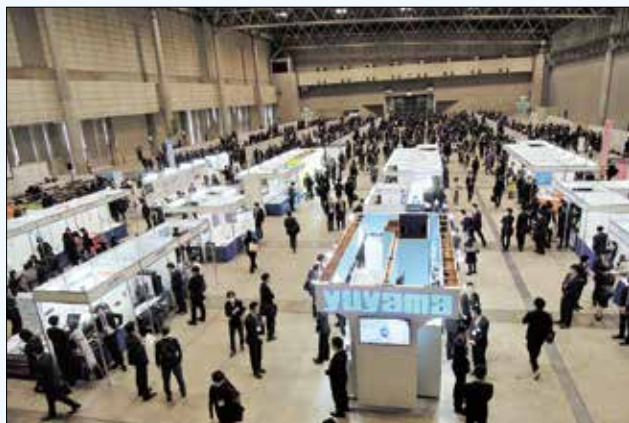
アクセス JR線をご利用の場合
札幌駅北口から構内まで徒歩約7分
地下鉄南北線をご利用の場合
北12条駅から構内まで徒歩約4分
北18条駅から構内まで徒歩約7分
さっぽろ駅から構内まで徒歩約10分
地下鉄東豊線をご利用の場合
北13条東駅から構内まで徒歩約15分
さっぽろ駅から構内まで徒歩約10分

組織委員長 南 雅文(北海道大学 大学院 薬学研究院 教授)

主な来場者 薬学系大学、製薬関連企業研究所・工場・国公立研究機関、
病院薬剤部、開業調剤薬局、卸等の日本薬学会会員(約10,000人)



第139年会の会場の様子



第139年会の会場の様子



第139年会の会場の様子



第139年会の会場の様子(ワークショップ会場)



第139年会の会場の様子(セミナー会場)

近畿薬剤師合同学術大会2023 (第25回近畿薬剤師学術大会・ 第44回日本病院薬剤師会近畿学術大会)【付設】

前回WEB出展社数 : 6社
前回事前登録者数 : 2,900名
WEB展示会アクセス数 : 586名

日時 2023年2月4日(土)～5日(日)

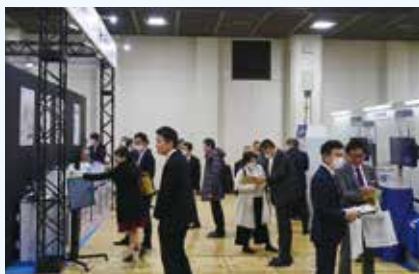
開催形式 完全オンライン形式

大会会長 第25回 近畿薬剤師学術大会
河上 英治 (一般社団法人 京都府薬剤師会 会長)
第44回 日本病院薬剤師会近畿学術大会
四方 敬介 (京都府病院薬剤師会 会長)

主な来場者 開局薬剤師、病院勤務薬剤師



第41回大会 会場の様子



第41回大会 会場の様子



第41回大会 会場の様子

日本病院薬剤師会関東ブロック第53回学術大会【付設】

前回展示会出展社数 : 14社 31小間
前回事前登録者数 : 2,630名(うち現地参加 約1,200名)

日時 2023年8月26日(土)～27日(日)

開催形式 現地開催予定

会場 朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

住所 〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号

アクセス 新潟駅より路線バス約15分、徒歩約20分

大会会長 外山 聡 (新潟県病院薬剤師会会長/新潟大学医学総合病院)

主な来場者 病院勤務薬剤師



前回大会 会場の様子



前回大会 会場の様子

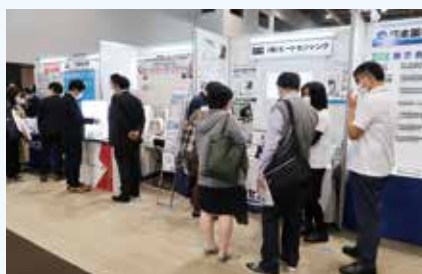


第53回大会長 外山聡先生と前回大会会場で打合せ

第56回日本薬剤師会学術大会【付設】

前回展示会出展社数：17社 19小間+215㎡
 前回登録者数：参加登録者数=7,435名(現地参加=5,050名 WEB参加=2,385名)

- 日時** 2023年9月17日(日)～18日(月・祝)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** 和歌山県民文化会館 他
- 住所** 〒640-8269 和歌山市小松原通り一丁目1番地 和歌山県庁正門前
- アクセス** JR「和歌山駅」より徒歩 約35分 タクシー 約10分 バス 約10分
- 大会運営委員長** 稲葉 真也(和歌山県薬剤師会 会長)
- 主な来場者** 開局薬剤師



前回大会 会場の様子



和歌山県薬稲葉真也先生、岩城久弥先生と前回大会会場で

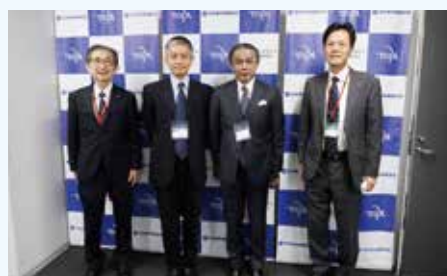
第82回九州山口薬学大会【付設】

前回展示会出展社数：13社 29小間
 前回登録者数：3,050名(うち現地参加者 約1,100名)

- 日時** 2023年9月23日(土)～24日(日)
- 開催形式** 現地開催予定
- 会場** 出島メッセ長崎
- 住所** 〒850-0058 長崎県長崎市尾上町4-1
- アクセス** JR長崎駅西口直結
- 大会実行委員会 実行委員長** 田代 浩幸(長崎県薬剤師会 会長)
- 主な来場者** 開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



前回大会 会場の様子



第82回大会実行委員長 長崎県薬剤師会会長 田代浩幸先生、秋吉専務理事と前回大会会場で

第33回日本医療薬学会年会【併催】

前回展示会出展社：14社 92小間

前回参加登録者数：9,077名

日時 2023年11月3日(金・祝)～5日(日)

開催形式 現地開催予定

会場 仙台国際センター

住所 〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山

アクセス 仙台駅から仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」徒歩1分

年会長 三浦 昌朋(秋田大学大学院医学系研究科 教授)

主な来場者 病院勤務薬剤師



前回年会 会場の様子(ワークショップ)



第33回年会長 三浦昌朋先生と前回年会会場で



前回年会 会場の様子

第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】

前回展示会出展社数：8社 12小間
前回登録者数：980名
当日登録者数：90名

日時	2023年10月28日(土)～29日(日)
開催形式	現地開催予定
会場	高知県立大学永国寺キャンパス
住所	〒780-8515 高知市永国寺町2番22号
アクセス	JR高知駅から徒歩約20分
実行委員長	筒井 由佳(高知県病院薬剤師会会長)
主な来場者	開局薬剤師、病院勤務薬剤師、薬学研究者



前回大会 会場の様子



第62回大会 筒井由佳実行委員長、常風先生と
前回大会会場

RACCOON 特許 無菌調製支援システム



設置例



フットマウス操作例



インフューザーポンプ抽出手技

●TPNや抗がん剤の混合調製監査

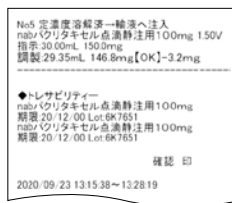
- ナビゲーション機能により、不慣れた薬剤師の安全・安心な調製をサポート
- 調製記録を残すことでトレーサビリティの担保が可能
- 重量監査によるヒューマンエラーの防止

●小児、新生児で用いる薬剤の微量投与監査

- 希釈予製液での調製指示により、微量投与の正確性を担保

●特定生物由来製品のロット管理

- 従来手作業で行っていた煩雑な工程を電子的に管理が可能



レシート例



製造販売元

三田理化工業株式会社

本社 〒531-0076 大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-13-102
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
URL: <http://www.racoon.co.jp>

New

RAIR IsoSystem SuperMouse1800

本機は、IVC:実験小動物用 個別換気式飼育装置です。給気HEPA(99.99%,0.3μm)フィルターによって浄化された空気で各ケージを個別に陽圧に維持し、大切なマウスのケージ間コンタミネーションのリスクを減らします。またアレルゲン等を飼育室に出さない様、排気HEPAフィルターで処理します。動物にも研究者にも優しい飼育装置です。しかも1ラック当たり約24Wと省エネも実現しました。現地に組立可能なボルト式もございます。



株式会社夏目製作所

〒113-8551 東京都文京区湯島2-18-6
TEL : 03-3813-3251 FAX : 03-3815-2002
URL : <http://www.nazme.co.jp>

New

オートディテクター (崩壊終了自動検出装置) MED-370

富山産業製崩壊試験器に接続することで、崩壊試験中の試料の様子を連続的にセンシングし、崩壊終了を自動判定する装置です。ビーカー内の試験液温度、バスケットの上下動速度などもセンサー計測し、試験日時・試料・試験器・アカウント名などの情報とともに、崩壊試験の記録として必要なすべてのデータを電子的に採取・記録します。試験工数の大幅な削減、目視判定のばらつきによる誤差要因の排除、電子記録による信頼性向上などを同時に実現します。

補助盤ありなしのいずれの試験にも対応、さらに、削皮などが残る試料にも対応しているため、幅広い試験に使用可能です。



富山産業株式会社

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目19-31
TEL : 06-6625-8544 FAX : 06-6625-8548
URL : <https://www.toyamas.co.jp/>

New

カメラ内蔵。新時代の鑑査支援機能付き錠剤分包機 「PROUD-i」新登場

内蔵された上下カメラの撮影による鑑査支援機能と先進のカセット機構を融合した全自動錠剤分包機。分包する直前に撮影し、分包後すぐに鑑査ができる画面には薬品の表/裏面を横一列に整列表示。数量違いや不明薬品を色分けして表示できるなど充実した見やすい鑑査支援ソフトを搭載。時間を費やす一包装・鑑査業務はPROUD-i 1台あれば効率良く行えます。



上下カメラで
薬品自体を直接撮影
薬品のあらゆる情報を見逃しません！



株式会社湯山製作所

〒561-0841 大阪府豊中市名神口1丁目4番30号
TEL : 06-6868-5155 FAX : 06-6868-5154
URL : <http://www.yuyama.co.jp>

New

ビーカーの実験スタンプ / 三角フラスコの実験スタンプ

HARIOのビーカー10ml・三角フラスコ20mlとゴム印を組み合わせた「実験スタンプ」を発売しました。手に収まる小さなサイズで、思わず集めたくなるかわいさです。手帳やノートに押して、ビーカーとフラスコの印影をお楽しみください。お仕事でビーカーを使う方、文具が好きな方へのプレゼントにもおすすめです。ハリオサイエンス公式通販よりご購入頂けます。



2021年、HARIOは創業100周年 ハリオサイエンス株式会社

〒110-0008 東京都台東区池之端3-1-25
TEL : 03-5832-9571 FAX : 03-5832-9572
URL : <https://www.harioscience.com/>
公式通販 : <https://hariosci.thebase.in/>

New

自動調剤台 TAKAZONO D-Shelf (タカゾノ ディーシェルフ)

処方内容を受信した「TAKAZONO D-Shelf」が、瞬時に該当する薬剤収納ケースを正確に選び出し、取出し口に自動的に運搬。薬剤を探索し出す時間が短縮されるため、薬剤師さまが患者さまと向き合う時間を増やすことができます。

また、ピッキング速度の個人差がなくなり、全体の作業スピードが上がるので、薬局業務全般の効率化も実現できます。

「移動レス」と「定速払出し」で、ピッキング作業が変わる。

自動調剤台

TAKAZONO **D-Shelf**

製品動画公開中！



株式会社タカゾノ

〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号 FOREFRONT TOWER 6階
TEL : 03-3533-2130 FAX : 03-3533-2136
URL : <https://www.takazono.co.jp>

New

自動秤量機能付き散薬分包機 「SR-zero」新登場

誰でも簡単で安全に操作ができる業界初の新機能「zeroモード」を搭載した自動秤量機能付き散薬分包機。散薬カセットを画面の指示に従って、フィーダー部に装着しカバーをするだけで、秤量から分包まで自動で行います。RFIDチップ搭載の散薬カセットにより万が一誤ったカセットを装着しても動作を開始しないため、繁忙時に発生するかもしれないヒューマンエラーを防止。秤量業務を自動化することで、薬剤師の対人業務時間を創出します。



詳細はこちら



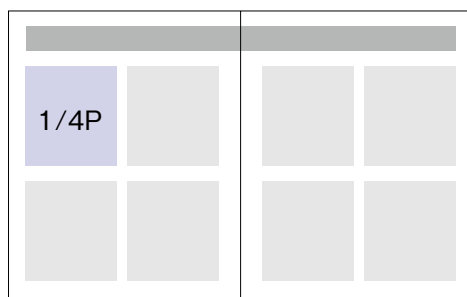
株式会社湯山製作所

〒561-0841 大阪府豊中市名神口1丁目4番30号
TEL : 06-6868-5155 FAX : 06-6868-5154
URL : <http://www.yuyama.co.jp>

新製品情報掲載について

会員は **無料** で掲載いただけます

非会員は30,000円(税別)です



以下のデータを協会までお送り下さい。

- ① 新製品情報タイトル(34字以内)
- ② 本文の原稿(250~270字)
- ③ 製品写真(eps画像、jpg画像)
- ④ 問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点まで出稿できます。

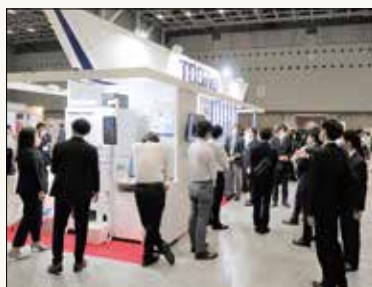
※「新製品情報」は原則1年以内に発売されたものをお願いします。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

第32回日本医療薬学会年会【併催】

会 場：Gメッセ群馬
開 催 日：2022年9月23日(金・祝)～25日(日)
出展社数：14社
小 間 数：92小間
登録者数：9,077名



展示会場の様子



展示会場の様子



セミナー会場の様子



ワークショップ会場の様子



年会長 山本康次郎先生(日本医療薬学会会頭)と

出展社一覧

番号	会社名	小間数	セミナー (実施回数)	ワークショップ (実施回数)
1	エムアイケミカル(株)	1		
2	サカセ化学工業(株)	3		
3	(株)タカゾノ	6		
4	(株)トーショー	8		
5	日科ミクロン(株)	2		
6	日本ベクトン・ディッキンソン(株)	4		
7	PHC(株)	23		
8	(株)日立ハイテック	1		3
9	株式会社ビートセンシング	1	2	
10	(株)VIPグローバル	1		
11	富士フイルム富山化学(株)	15		
12	三田理化工業(株)	2		1
13	(株)湯山製作所	24		1
14	レールダルメディカルジャパン(株)	1		4
		92小間		

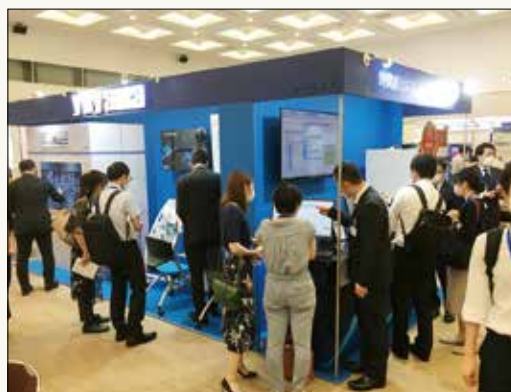
新技術・新製品セミナー/ワークショップ開催内容

会社名	タイトル	内容
(株)ビートセンシング	おくすりmiksiの基本機能	おくすりmiksiの基本機能について発表いたします。(錠剤粉砕、軟膏混合、散剤混和)
	おくすりmiksiの応用機能	おくすりmiksiの応用機能について発表いたします。(散剤顆粒化、顆粒コーティング、その他)
三田理化工業(株)	陰圧トレーナーを用いた注射薬調製“抗がん剤～ワクチンまで”	陰圧トレーナーは、注射手技における陰圧状態の感覚を音と表示で練習者が習得しやすいように、がん専門薬剤師が考案した装置です。コロナ禍において改めて必要とされた基本的な注射手技について発表します。ワークショップ参加者には、実際に陰圧トレーナーを用いて、バイアル陰圧操作の実習をしていただきます。
(株)日立ハイテック	実際に測定してみましょう! 薬物血中濃度測定とその活用について	薬物血中濃度測定において必要なタイミングに迅速に測定できることは、薬物治療の最適化につながると期待されています。本セミナーでは、HPLC法による薬物濃度測定の“検体前処理から測定まで”を一例としてポリコナゾール(疑似検体)で体験していただくことができます。この機会にぜひお気軽にご参加ください。
九州保健福祉大学薬学部 レールダルメディカルジャパン(株)	薬効および副作用の確認を可能にする薬学シミュレーション教育	薬学教育モデル・コアカリキュラムの代表的8疾患について病態変化、薬効および副作用確認のシミュレーションを行う。本内容は、ベッドサイド実習においてフィジカルアセスメントスキル取得を目的に実施している。なお、シミュレーションは繰り返し反復が重要なため、動画も制作し公開を行っている。合わせて活用いただきたい。
大分三愛メディカルセンター 薬剤部 レールダルメディカルジャパン(株)	循環器領域における薬物治療理解とシミュレーション教育	循環器疾患で関わる機会が多い心不全及び不整脈における薬物治療は心機能を中心とした病態把握を基に選択される。そのフォローにはバイタルやフィジカルアセスメントが活用されるが、そのためには生理学を基にした疾患、薬物治療の包括的な理解が必要である。今回その教育ツールとしてのシミュレーターを紹介する。
岡山大学CKD・CVD地域連携包括医療学 岡山大学病院 薬剤部 株式会社湯山製作所	電解質異常にフォーカスし、薬剤部としてアラートする!	近年、NSTの中心メンバーの職種のひとつとして活躍する病院薬剤師。電解質異常は薬剤そのものの関係性や点滴速度などの影響も大きく、迅速な発見と対応が求められます。本ワークショップでは医師のレクチャー後にシステム＝FISMoによる迅速・的確な抽出件の検討を通じ、薬学的な検討時間の創出を体験頂きます。

事業報告

日本病院薬剤師会関東ブロック第52回学術大会【付設】

会場：パシフィコ横浜会議センター
開催日：2022年8月20日(土)～21日(日)
出展者数：14社
小間数：31小間
登録者数：事前登録：2,630名
現地参加：約1,200名



展示会場の様子

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	馬野化学容器株式会社	1
2	エムアイケミカル株式会社	1
3	サカセ化学工業株式会社	3
4	すみれ分包機株式会社	1
5	株式会社タカゾノ	6
6	株式会社トーショー	4
7	日科ミクロン株式会社	2
8	株式会社日本医化器械製作所	1
9	PHC株式会社	2
10	株式会社VIPグローバル	1
11	株式会社ビートセンシング	1
12	株式会社未在ADシステムズ	1
13	三田理化工業株式会社	1
14	株式会社湯山製作所	6
		31小間



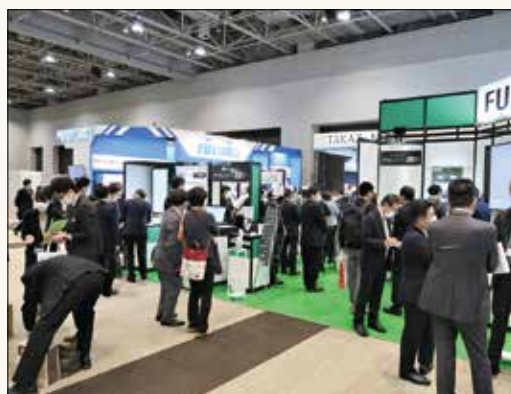
展示会場の様子



大会長 金田先生、実行委員長 山田先生と

第55回日本薬剤師会学術大会【付設】

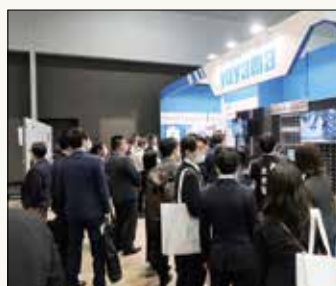
会場：仙台国際センター
開催日：2022年10月9日(日)～10日(月・祝)
出展者数：17社
小間数：19小間+215㎡
登録者数：事前登録：7,435名
うち現地参加：5,050名
WEB参加：2,385名



展示会場の様子

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	エムアイケミカル(株)	1
2	(株)クカメディカル	30㎡
3	(株)シンキー	2
4	(株)シンリョウ	1
5	大同化工(株)	2
6	(株)タカゾノ	50㎡
7	(株)トーショー	40㎡
8	中洲電機(株)	1
9	日科ミクロン(株)	2
10	(株)日本医化器械製作所	1
11	株式会社ビートセンシング	1
12	(株)VIP グローバル	4
13	富士フイルム富山化学(株)	45㎡
14	(株)メディナビ	1
15	(株)メディング	1
16	(株)湯山製作所	50㎡
17	リバイバルドラッグ	2
		19小間+215㎡



展示会場の様子



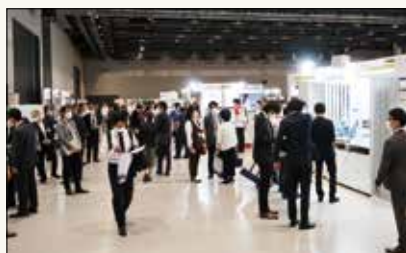
日本薬剤師会 山本信夫会長、宮城県薬剤師会 山田卓郎会長(大会運営委員長)と

第81回九州山口薬学大会【付設】

会 場：熊本城ホール
開 催 日：2022年9月18日(日)～19日(月・祝)
出 展 者 数：13社
小 間 数：29小間
登 録 者 数：事前登録：3,050名 現地参加：1,100名



熊本県薬剤師会 富永会長(大会実行委員長)、
藤井副会長、福原専務理事と



展示会場の様子

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	エムアイケミカル(株)	1
2	河淳(株)	1
3	(株)クカメディカル	1
4	(株)コンテック	1
5	サカセ化学工業(株)	1
6	(株)シンキー	2
7	大同化工(株)	1
8	(株)タカゾノ	7
9	(株)トーショー	6
10	PHC(株)	2
11	(株)VIP グローバル	2
12	(株)メディング	1
13	(株)湯山製作所	3
		29小間

第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会【付設】

会 場：広島国際会議場
開 催 日：2022年11月5日(土)～6日(日)
出 展 者 数：8社
小 間 数：12小間
登 録 者 数：参加登録：1,070名
うち事前登録：980名 当日参加：110名

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	(株)サンキ	1
2	エムアイケミカル(株)	1
3	サカセ化学工業(株)	1
4	(株)シンキー	2
5	(株)タカゾノ	2
6	(株)トーショー	2
7	日科ミクロン(株)	1
8	(株)湯山製作所	2
		12小間



展示会場の様子



大会実行委員長 松尾裕彰先生(広島県病院薬剤師会会長)

日本病院薬剤師会東海ブロック・ 日本薬学会東海支部合同学術大会2022【付設】

会 場：静岡県立大学
開 催 日：2022年11月6日(日)
出 展 者 数：6社
小 間 数：7小間
登 録 者 数：事前登録：500名 当日参加：100名

出展社一覧

番号	会社名	小間数
1	エムアイケミカル(株)	1
2	サカセ化学工業(株)	1
3	(株)タカゾノ	2
4	(株)トーショー	1
5	株式会社ビーセンシング	1
6	(株)湯山製作所	1
		7小間



展示会場の様子



大会長正木銀三先生(静岡県病院薬剤師会会長)と

「調剤ニーズに幅広く対応できる1台」 できました。



清掃の手間をグンと軽減
コンタミリスクを限りなくゼロに
粉碎も混和も容器内で

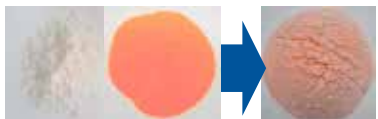
1台6役の多機能調剤ミキサー
調剤で必要な剤形変更を1台で実現

基本機能

錠剤の粉碎



散剤の混和

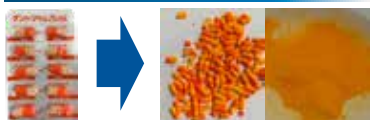


軟膏剤の混合



応用機能

脱カプセル



粉体の顆粒化



顆粒のコーティング



容器・アダプタ

■錠剤粉碎容器

- ・薬の付着は缶内のみで簡単に洗浄可能。
- ・薬ごとに缶を用意すれば
コンタミ防止効果も作業効率もさらにアップ。
- ・少量粉碎でも高回収率。
- ・粉碎後は篩キャップで簡単篩過。



■軟膏壺アダプタ各種

- ・10ml～120ml程度の軟膏壺に対応。
- ・重量調整が不要で簡単操作。
- ※対応メーカーは御問合せ下さい。

※アダプタ無しで300ml容器も使用可能。



事務局報告

日本薬科機器協会理事 湯山裕之氏が 令和4年度薬事功労者厚生大臣表彰を受賞しました

日本薬科機器協会理事 湯山裕之氏(株式会社湯山製作所代表取締役)は、多年にわたり医薬関係事業の発展向上に貢献し、医薬行政の推進に顕著な功績があったとして、令和4年度薬事功労者厚生労働大臣表彰を受賞いたしました。おめでとうございます。



諸会議報告 令和4年8月度～11月度

理事会

令和4年9月度理事会

日 時：令和4年9月14日(水) 14:00～16:00

場 所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、加藤・湯山・池上・園部理事、事務局・小川、東海林

- 議 事：1. 展示会関係
2. 第1四半期決算報告について
3. その他

令和4年11月度理事会

日 時：令和4年11月24日(木) 14:00～16:00

場 所：八重洲倶楽部

出席者：酒井会長、千種副会長、加藤・湯山・池上・園部理事、事務局・小川、東海林

- 議 事：1. 展示会関係
2. 第2四半期決算報告について
3. 11月度広報委員会報告
4. その他

総務会

令和4年9月度総務会

日 時：令和4年9月14日(水) 13:00～14:00

場 所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、事務局・小川、東海林

- 議 事：1. 展示会関係
2. 第1四半期決算報告について
3. その他

令和4年11月度総務会

日 時：令和4年11月25日(木) 12:00～14:00

場 所：八重洲倶楽部

出席者：酒井会長、千種副会長、事務局・小川、東海林

- 議 事：1. 展示会関係
2. その他

広報委員会

令和4年9月度広報委員会

日 時：令和4年9月27日(火) 14:00～15:45

場 所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山理事、薬事新報社・上野社長、湯山製作所・森氏、レイクリエーション・三浦氏、益田氏、事務局・小川、東海林

- 議 事：1. やげん9月号総括
2. 52回関ブロ(横浜)、81回丸山(熊本)、32回医療薬学会年会(高崎) 展示会総括
3. オンラインリンクエストボックスの反応と今後の活性化
4. 研修会について
5. 60周年記念誌プロジェクト進捗報告
6. その他

令和4年11月度広報委員会

日 時：令和4年11月17日(木) 14:00～15:45

場 所：WEB会議

出席者：酒井会長、千種副会長、湯山理事、薬事新報社・上野社長、湯山製作所・森氏、レイクリエーション・三浦氏、益田氏、事務局・小川、東海林

- 議 事：1. やげん1月号について
2. 61回中国四国(広島)、東海2022(静岡)展示会総括
3. 60周年記念誌について
4. 研修会について
5. 日本薬学会第143年会での薬学生向け企画について
6. 医療薬学会、薬学会のワークショップ有料化について
7. その他

事務局日誌

令和4年8月度報告

- 8月 4日(木) 事務局2名、日本病院薬剤師会・松久事務局長訪問(スウェーデン大使館の関ブロ(横浜)見学打ち合わせ)
- 8月10日(水) 東海林事務局長、湘南医療大学薬学部・加賀谷先生訪問(やげん表紙写真取材)。
- 8月19日(金) 酒井会長来局、日本病院薬剤師会訪問(スウェーデン製機器打ち合わせ)。
- 8月20日(土) 日本病院薬剤師会関東ブロック第52回学術大会付設薬科機器展示会開催(8月20日・21日)

令和4年9月度報告

- 9月14日(水) 9月度総務会、理事会(WEB)
- 9月15日(木) 酒井会長、小川事務局長、厚生労働省・厚労科研ヒアリング出席(WEB)
- 9月16日(金) 第44回日本病院薬剤師会近畿学術大会打ち合わせ(WEB)
- 9月18日(日) 第81回九州山口薬学大会(熊本)付設薬科機器展示会開催(9月18日・19日)
- 9月20日(火) 酒井会長、小川事務局長、厚生労働省・厚労科研ヒアリング出席(WEB)
- 9月21日(水) 酒井会長、小川事務局長、厚生労働省・厚労科研ヒアリング出席(WEB)
- 9月23日(金) 第32回日本医療薬学会年会(高崎)併催薬科機器展示会開催(9月23日～25日)

9月27日(火) 9月度広報委員会(WEB)

令和4年10月度報告

- 10月 9日(日) 第55回日本薬剤師会学術大会(仙台)付設薬科機器展示会開催(10月9日・10日)
- 10月11日(火) 酒井会長、小川事務局長、厚生労働省・厚労科研会合出席(WEB)
- 10月19日(水) 園部理事、事務局2名、東海ブロック2022会場視察(静岡県立大学)。
- 10月26日(水) 大阪友好団体企画委員会(池上理事、東海林事務局長出席)。

令和4年11月度報告

- 11月 5日(土) 第61回中国四国支部学術大会(広島)付設薬科機器展示会開催(11月5日・6日)
- 11月 6日(日) 東海ブロック2022合同学術大会(静岡)付設薬科機器展示会開催(11月6日)
- 11月17日(木) 11月度広報委員会(WEB)
- 11月24日(木) 11月度総務会、理事会(八重洲倶楽部)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。ようやく展示会の現地開催が始まりました。本号11ページの事業報告にある通り、昨年は8月の関東ブロック(横浜)を皮切りに、6つの展示会を現地で開催いたしました。出展社も学会参加の先生方も待ち望んでいた開催です。現地で実機を前にして、メーカー担当者と直接議論する。ユーザーにとっては一番身につく体験であり、メーカー担当者にとっても最も貴重な意見だと思えます。日本薬科機器協会は展

示会を通じて機器メーカーと学会の先生方との架け橋となることを使命としております。今年も3月の日本薬学会第143年会(札幌)をはじめ6つの展示会の現地開催を予定しており、これらの開催を積み重ね、出展社と来場者のより良い関係を築いていくお手伝いをしたいと願っております。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

(小川)

オンラインリクエストBOX

日本薬科機器協会は会員企業と先生方との架け橋として、薬科機器分野に貢献してまいります。日ごろお使いの機器への疑問、要望、困っていること、こんなものがあたら……、こんなものが欲しい……など、ご要望をお寄せ下さい。スマホなどから右記のQRコードを読み取っていただきご記入いただけます。いただいたリクエストを会員企業にフィードバックし、製品開発に繋げてまいります。



薬科機器通信「やげん」1月号

発行：2023年1月10日

発行者：日本薬科機器協会 酒井 哲嗣

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15(日本薬学会長井記念館3F)

TEL(03)3407-8831 FAX(03)3407-9557

URL：http://www.nyk.gr.jp メール：info@nyk.gr.jp



日本薬科機器協会

JAPAN PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY ASSOCIATION

編集協力：上野 敬人

編集／印刷：株式会社レイ・クリエーション



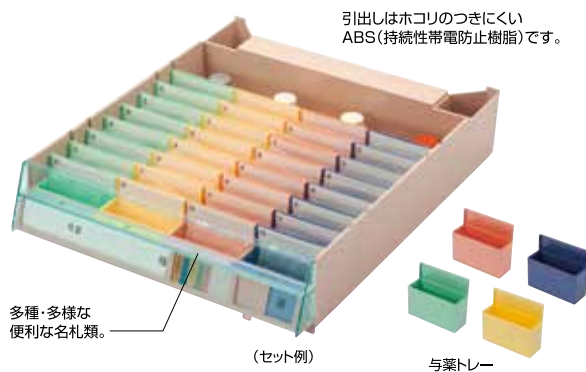
与薬カート

カセッターシステム・カートシリーズ



Medical Safety with SAKASE

- 幅が広い与薬引出しと与薬トレーで分包紙を正面向きに入れられるため、印字された情報が視認しやすいです。
- 1患者様、1引出しで、7日分、8日分、10日分の定時薬を朝・昼・夕・寝る前と分けて管理ができます。



セキュリティ・プライバシー保護対策として、シャッターカギ付きタイプもご用意しています。



ストッパーは移動時の引出しの飛び出しを防止。施錠も可能です。



Sakase
サカセ化学工業株式会社

<https://www.sakase.com/>

TAKAZONO

新製品

自動調剤台

製品動画はこちら！



TAKAZONO *D-Shelf*

向き合う業務は「対物」から「対人」へ
その第一歩は「自動調剤台」からはじまる。

「TAKAZONO D-Shelf（タカゾノ ディーシェルフ）」は、薬局スタッフが快適に薬剤ピッキング作業ができることを目指した自動調剤台です。

処方入力データの指示のもと、該当薬剤の収納ケースが自動で取出し口に運搬されるので、ケースから薬剤を取り出すだけで作業が完了します。



複数のピッキング作業を同時進行できるから

無駄な待機時間が不要になり、
作業がさらにスピーディに

待たせることなく、ずっと連続して作業を行える「定速払い出し」設計も「TAKAZONO D-Shelf」の特長の一つ。薬局スタッフの手元に薬剤を運んでいる間※2も、機械は次の患者さまの薬剤を選び、運ぶ準備を進めています。そのため、よりスピーディかつ能率的に、ピッキング作業を行います。



※1 <モニター結果より> 自動調剤台の搭載薬品だけでなく、調剤台の薬品配置も見直し、指示書運用に変更した結果。

※2 1ケース目が届くまで10～14秒程度。

導入後
薬剤
単位で
取り直し件数
約40%
軽減※1



処方された薬剤が、取出し口に自動的に運ばれてきます。

株式会社 タカゾノ

<URL> <https://www.takazono.co.jp>

営業本部 〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号 FOREFRONT TOWER 6階 TEL 03(3533)2130
営業所／札幌・釧路・旭川・青森・盛岡・仙台・秋田・郡山・北関東・宇都宮・前橋・さいたま・千葉・東京・多摩・横浜・新潟・金沢・長野・静岡・名古屋・京都・大阪・大阪南・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

東京本社 〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号 FOREFRONT TOWER 6階 TEL 03(3533)2110 (代)
大阪本社 〒571-0038 大阪府門真市柳田町4番17号 TEL 06(6903)2000 (代)